



中安加代子
公明党

生活困窮者に対する支援は

問 生活困窮者自立支援センターでの取り組みは。

答 福祉事務所内に新たな相談窓口を開設し、相談支援員が総合的な相談を受け丁寧課題整理を行う中で包括的かつ継続的な相談支援に取り組んでいる。一方困窮されている方を早期に相談に結び



塚本 裕三
公明党

福山港内港地区の環境改善対策は

問 ①環境改善対策の取り組みと成果は。
②内港へ放流する下水道の水質改善の仕組みは。

答 ①石炭灰造粒物や鉄鋼スラッグを活用した環境改善実証試験などに取り組み、海底から発生する

つけ多様な相談に対応する必要があり、関係団体や庁内の組織横断的な支援体制づくりも進めている。

不育症対策は

問 ①不育症のカウンセリングや相談窓口開設の考えは。
②不育症治療への助成は。

答 ①専門窓口はないが保健師が随時対応し、専門的な内容の場合は、専門医師や助産師がいる県不妊専門相談センターを紹介する。②治療方法が確立されておらず、今後とも国の動向を注視する。

プレミアム商品券発行事業は

問 商品券販売と使用期間は。

答 ①8月3日から24日の間で販売し、8月3日から12月31日までが使用期間となっている。

浮泥の大量発生、悪臭物質の減少、底生生物の着生など一定の成果が確認された。
②降雨初期の合流管を流れる汚濁濃度の高い下水は、中央雨水滞水池へ貯留した後、高速ろ過施設で処理し放流する。



藤原 平
誠勇会

備後地方創生の柱は

問 国のまち・ひと・しごと創生総合戦略と本市の施策の関連は。

答 国のまち・ひと・しごと創生総合戦略では、人口減少等の克服に向け、地方における安定した雇用を創出する、地方への新しいひとの流れをつくる、若い世代の



今川 享治
誠勇会

空き家対策を問う

問 ①空き家の実態調査の内容とスケジュールは。
②空き家問題は生活環境、防災など多岐にわたるが、関係部局の連携や相談体制は。
③市独自の空き家バンクの設立や民間の機関等との協定締結や連携の考えは。

答 ①市内全域の空き家の分布状況や危険性の有無等を調査し、データベース化する。本年度はその結果を基に基本方針を定め、条例制定及び基本計画の策定に取り組む。
②本年度、空き家対策の総合調整を行う部門として住宅課に住宅政策担当を設置し、連携強化と相談体制の充実を図った。
③実態調査結果を踏まえる中で、備後圏域での連携も視野に、具体について検討する。

結婚・出産・子育ての希望をかなえる、時代に合った地域をつくり安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携するといった4つの基本目標を掲げ取り組んでいる。本市も今年度から、少子化対策の推進、定住・移住の促進、雇用の確保の3つを柱に本格的に人口減少対策に取り組んでいる。
本市の3つの柱は、国の4つの基本目標とそれぞれ関連性があり施策体系は異なるものの国と方向性は同じである。